

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

今政治に
足りないのは、
あなたへの
愛とカネ

都知事は
やっぱり

山本太郎



山本
太郎

総額15兆円であなたのコロナ損失を徹底的に底上げ

■まずは全都民に10万円を給付 ■授業料1年間免除 (高校・大学・大学院・専門学校等)

■中小零細・個人事業主の事業収入を前年と比較、マイナス分を補填

都の職員3000人増員 ロスジェネ・コロナ失業者に職を

低廉な家賃で利用できる住宅を確保「住まいは権利!」

保育所・特養の増設。介護・保育職の処遇大幅改善

次のコロナ自粛に備える

■全都民に10万円コロナお見舞い金として給付

■事業者に、「まずはサッサと100万円」支給、簡

単なWeb申請で ■水光熱費を1年間免除

れいわ
新選組

山本太郎事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6 光映ビル1F TEL.03-6384-1974

<https://taro-yamamoto.tokyo>

れいわ新選組

都民の命と暮らし経済を
全力で守ります。

東京都知事
小池百合子

【略歴】東京都知事、元衆議院議員、元環境
大臣、防衛大臣、沖縄・北方対策担当大臣、
内閣総理大臣補佐官、カイロ大学卒業。

詳しい政策・実績は公式サイトへ
<https://www.yuriko.or.jp/>



特設動画チャンネルで
政策の詳細を解説しています

東京の未来は、都民と決める。

東京大改革2.0

都民の命と健康を守る新型コロナウイルス感染症対策 第2波の備え

☑ 東京版CDC(疾病対策予防センター)の創設

☑ PCRほか各種検査体制の強化

☑ マスク・消毒液などの衛生資材の備蓄

☑ 救急搬送体制の強化

☑ 病院・医療従事者へのサポート強化

☑ 重症・軽症患者の医療体制の整備

☑ ワクチン・治療薬の開発支援強化

1 都民の命を守り「稼ぐ」東京の実現

1 都民を守る感染拡大防止策の更なる強化

2 「爆速」デジタル化により東京の経済を「新しい成長」へ

3 魅力と強さを兼ね備えたまちづくり

2 「人」が輝く東京

1 子どもと女性が輝く東京

2 健康・長寿で「シニアが活躍」

3 多様性を力に変える「共生社会」東京

3 「都民ファースト」の視点での行財政改革・構造改革

1 デジタル化による都民サービス(QoS)の向上

2 買い支出(ワイズ・スペンディング)の徹底

3 「グレーター東京」(大東京圏)構想の推進

4年間の主な実績東京大改革は着実に成果をあげています。

- 都知事給与の50%カットの継続(全国最低給与)
- いわゆる政党復活予算200億円の廃止
- 事業の見直しにより約3500億円の新規財源確保
- 目標より1年早い動物殺処分ゼロの達成
- 都内待機児童数の就任以降7割減少(6000人減)
- 都内全公立小学校の通学路における防犯カメラの設置

- 受動喫煙防止条例: 都内飲食店の約84%を原則全面禁煙
- 国際金融センターランキングで東京が世界3位(アジア1位)に上昇
- 情報公開条例の改正・公文書管理条例の制定による情報公開の強化
- コロナ対応休業協賛金: 約10万の都内中小事業者への最大100万円の協賛金を交付(2度実施)
- 文化芸術・アーティスト活動支援「アートにエールを!」(2万人規模)の実施

- 私立高校実質無償化の大幅拡大
- 多摩・島しょ自治体への過去最高の交付金580億円
- 保護者による体罰禁止を明記した児童虐待防止条例
- 都の責務・基本方針を明確化した中小企業振興条例
- 都道への電柱新設を原則禁止する無電柱化推進条例

ホリエモン新党でコロナ自粛をぶっ壊す

- 37 都民限定の無料オンラインサロン
- 36 人生100年時代のコミュニティ
- 35 限りなく生活コストを下げる
- 34 遊び場を増やす
- 33 「妖精さん」のリストラ計画
- 32 東京都のオンライン化
- 31 英語の公用語化
- 30 都職員の9割テレワーク化
- 29 記者会見をオンラインで
- 28 QRコードで投票できる
- 27 今こそネット選挙を導入せよ

- 26 経済活動を再開せよ
- 25 ストップ・インフォデミック
- 24 東京のダイバーシティ
- 23 「パバ活」で出会い応援
- 22 健康寿命世界一をガンガン伸ばせ
- 21 低用量ピルで女性の働き方改革
- 20 大麻解禁
- 19 「正解」を教えない教育
- 18 学校解体で子どもを解放する
- 17 紙の教科書廃止
- 16 オンライン授業推進

- 15 東京オリピックはリモート競技に
- 14 築地市場跡地のブランド化
- 13 築地市場改革案
- 12 足立区は「日本のブルックリン」に生まれ変わる
- 11 VRライブのインフラを整える
- 10 江戸城再建
- 9 東京の空が空いている
- 8 Uber解禁
- 7 東京メトロと都営地下鉄を合併・民営化する
- 6 現金使用禁止令
- 5 切符も改札機もなくなる
- 4 満員電車は高くなる
- 3 パーソナル・モビリティ推進都市に
- 2 ETCゲートをなくす
- 1 本場の「渋滞ゼロ」

- 緊急提言 37 項目
- 東京都への緊急提言

元NHK職員内部告発者で元躁うつ病患者の52歳で、元国会議員で現被告の日本は、ウソをついたり、不正を正している人が正当に評価され、正直者がバカをみない日本にしたい！そんな思いで政治家をしています。NHKをぶっ壊す！

既得権益をぶっ壊す！

森友事件で悪者にさせられている！

龍池夫婦を救います！

検察権力の不正を許しません！

たればな
たかし
孝志
立花



20年後を見据えた『最強都市東京』の基盤づくりを進めます!

沢しおん

プロフィール

1976年 東京生まれの東京育ち。都立戸山高等学校卒業、青山学院大学卒業。ITベンチャー勤務後、オンラインゲーム運営会社を起業し、業界団体のガイドライン策定などにも関わる。2019年、平成最後の平日に作家デビュー。

ITに強い!
運営に強い!
逆境に強い!

都政の凸凹を均し、未来を担う幼い子どもたちと若者が笑顔で過ごせる都市を作ります!

- 異性・同性の区別なく人が寄り添って生活する未来の提案。
- ITを活用したマッチング施策。
- 伝統的な家庭観と新しい家族観の折衷で、コロナ時代の子育て支援。
- 未就学児向け福祉の充実。安全な保育補助人材育成への助道立て。
- 首都直下型地震への備え
- コロナ時代の避難所の在り方を定義。
- 二次災害の火災や水害に一層の対策。
- 大規模震災想定訓練の実施。都民一人一人の備えを奨励。
- IT活用による震災情報網整備。
- コロナ時代の経済・催し
- コロナに打ち克つ、輝ける健康の象徴としてのスポーツ振興と東京2020開催に関する課題整理。
- 感染症対策をしながらの統合型リゾート、MICEは可能かどうかの模索と検討。
- 飲食を始めとしたサービス業の単価アップ。それに従事する労働者賃金の低さ改善。いいサービスは高くて当然という社会通念の醸成。
- 氷河期世代より立ち上げられ
- 都知事報酬を受け取り、必要経費をかけるかわりに、私欲にとらわれず、都民の命や生活を第一に選択する行政に取り組みます。
- 専門家や現場従事者からの提言を聞く耳を持ち、暴走することなく、必要な決断をします。
- スマートフォンやインターネットを始めとしたITをより一層活用し、都民の社会活動を加速します。



無所属
沢しおん

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

ホリエモン新党でコロナ自粛をぶっ壊す



服部 修

はっとり
おさむ

#私は守りたい!
今回私は、音楽家として立候補する事に致しました。過度な自粛により、音楽、映像、舞台、イベントなどの業界は壊滅的です。私の個人的な公約は、たった一つです。みなさんの大切なものを守りたい。

#私は守りたい!
タグをつけて、毎日、毎日呟いて下さい。同じタグをみかけたら、リツイートして下さい。守りたいものをただ、ひたすら。

東京都への緊急提言 37項目

- 経済**
- ① 本場の「渋滞ゼロ」
 - ② ETCゲートをなくす
 - ③ パーソナルモビリティ推進都市に
 - ④ 満員電車は高くする
 - ⑤ 切符も改札機もなくす
 - ⑥ 現金使用禁止令
 - ⑦ 東京メトロと都営地下鉄を合併・民営化する
 - ⑧ Uber 解禁
 - ⑨ 東京の空が空いている
 - ⑩ 江戸城再建
 - ⑪ VRライブのインフラを整える
 - ⑫ 足立区は「日本のブルックリン」に生まれ変わる
 - ⑬ 築地・豊洲市場改革案
 - ⑭ 築地市場跡地のブランド化
 - ⑮ 東京オリンピックはリモート競技に
- 教育・社会保障**
- ⑯ オンライン授業推進
 - ⑰ 紙の教科書廃止
 - ⑱ 学校解体で子どもを解放する
 - ⑲ 「正解」を教えない教育
 - ⑳ 大麻解禁
 - ㉑ 低用量ピルで女性の働き方改革
 - ㉒ 健康寿命世界一をガンガン延ばせ
 - ㉓ 「ジジ活」「ババ活」で出会い応援
 - ㉔ 東京のタイバーシティ
- 新型コロナウィルス対策**
- ㉕ ストップインフォデミック
 - ㉖ 経済活動を再開せよ
- 都政**
- ㉗ 今こそネット選挙を導入せよ
 - ㉘ QRコードで投票できる
 - ㉙ 記者会見なんてオンラインで開けばいい
 - ㉚ 都職員の9割テレワーク化
 - ㉛ 英語の公用語化
 - ㉜ 東京都のオール民営化
 - ㉝ 未来の働き方
 - ㉞ 「妖精さん」のリストラ計画
 - ㉟ 遊び場を増やす
 - ㊱ 限りなく生活コストを下げる
 - ㊲ 人生100年時代のコミュニティ
 - ㊳ 都民限定の無料オンラインサロン

こみやまひろしの“美しい心” 人々が心豊かに、笑顔溢れる、そんな東京都を目指します!

無所属 込みやまひろし

〈東京都美しい心大改革22〉

- 1 コロナ対策都民の生活命を第一に
- 2 抗ウイルス薬、ワクチンの開発までの期間限定で、個人所有のカメラを導入一人あたり月額10万円給付
- 3 ゴミたばこのポイ捨て路上喫煙は罰金10万円、完全個室型喫煙所の設置
- 4 介護職率の減少、介護福祉士年収480万円、介護施設の増設
- 5 動物殺処分数の減少、コロナウイルスの設置
- 6 満員電車の混雑緩和
- 7 いじめうつ病、自殺対策相談窓口の強化
- 8 高齢者障がい者支援拡充、都内全域のバリアフリー化
- 9 保育士、看護師、介護士の支援拡充
- 10 待機児童の減少、病児保育の充実
- 11 都知事選挙報酬半額、都職員の報酬見直し
- 12 都庁内の不正に対する都知事直結目録の設置
- 13 振り込め詐欺、特殊詐欺に対する防止策
- 14 恋愛、婚活に対する支援
- 15 結婚式代100万円まで補助、出産一人につき100万円支給、不妊治療代全額補助
- 16 LGBTパートナーシップ制度を都全域に
- 17 東京チャレンジネットによる移動困難者への支援、地方産業支援
- 18 東京オリンピック(都民ヒック)構想費用削減、使途不明金を明確にする
- 19 東京直下型地震、自然災害などによる防災対策の強化
- 20 公営施設路上ライブなどの道路使用の緩和
- 21 国際交流のスマイル活性化
- 22 香化学物過敏症対策の取り組み発表

毎月22日を「スマイル(笑顔)デー」として、ノー残業デーを推進し「ヒース」の掛け声で乾杯する

プロフィール 介護士としての都民目線!

1973年 神奈川県横浜市生まれ
金融会社を経て、その後コンサルティング会社を設立、2014年に閉鎖。
2015年4月より渋谷ハチ公喫煙所にてボランティアで1年間喫煙所の清掃、マナー啓蒙活動を行う。
2016年4月よりスマイル党マック赤坂氏の付き人となり財団法人スマイルセラピー協会公認インストラクターとして“笑顔”の普及活動に幅広く携わる。
2019年5月より新橋SL広場喫煙所にて清掃、マナー啓蒙活動を開始。
2019年9月に東京チャレンジネットを経て、介護職員初任者研修課程を終了。

現職が俺か。

スーパークレイジー君 西本誠

- 1 風営法の緩和
風俗営業をはじめとする全ての飲食業の経済再開
営業時間の規定を撤廃
24時間営業を推進します
- 2 ペット殺処分ゼロ
ペットを飼うためのライセンス制度を導入
ペット殺処分における罰則の強化
- 3 待機児童ゼロ

スーパークレイジー君に意見を届けよう!!
フオローとチャンネル登録よろしくね!!
SNSで政治公約を発信していきます!!

熱血公約都政7ヶ条

関口 安弘

- 1 防災 政治家・知事は人々の命と安全を最優先で守れ。
- 2 オリンピックは最も重要な世界の平和、スポーツの祭典。
- 3 観光・羽田北進入路の設定は、オリンピックのインパクトを最大に見込み策定した人命軽視の最悪の政策。
- 4 コロナ感染症には、冷静客観的な視点で臨め。
- 5 喫煙者にも自由と人権がある。
- 6 ナラスチック廃棄物や海洋漂流ゴミの課題に積極的に関与。
- 7 高齢者(60才以上)が無理のない形で仕事に就ける新しい働き方。

※ 老人党(シルバークラブ)は若者世代に(〜60才)次代をしっかりと継承してもらう為の応援です。

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会



庶民と動物に優しい東京に

1. 動物虐待防止、児童虐待防止の啓発活動
2. アニマルポリスの設置
3. 外食産業、エンターテインメントビジネスの復興
4. 無駄使いを無くして庶民に分配



庶民と動物の会

市川

いちかわ
ヒロシ
58歳

プロフィール
ディスコイベントプロデューサー
一般社団法人ギルティ理事 空手初段

消費税廃止

竹本秀之

東京の景気を取り戻す!



竹本秀之

たけもとひでゆき
64歳

コロナは検査を増やす。オリンピックはIOC・JOCに従う

これからの東京5本の柱

- ① 命を大切に都市
 - 24時間対応悩み苦情相談電話の開設
 - 公営の人材派遣組織を開設し、失業者やひき籠もりに職を斡旋し、ベーシックインカム的に最低賃金と食事を保障する
- ② 環境先進都市
 - 水素ステーションの増設と燃料電池車の普及
 - プラスチックゴミの減量化
- ③ 防災都市
 - 水道、電気、ガス、鉄道等の主要インフラ「ライフライン」は良質のサービスを安定的に供給することが経営の使命と考えます。そのために「ライフライン」の公営化を進めます。
 - 老朽化した橋や上下水道等インフラの整備を進めます。
 - 歩行者用、自転車用道路を整備し、3年後を目標にツールド関東甲信越を開催します。
 - 年2回の関東甲信越地方広域防災訓練を実施します。
- ④ 食料自給率向上
 - 地産地消の推進
 - 東京農林水産業の振興
 - ①の公営人材派遣組織を通じて、他道府県への農業支援
- ⑤ 東京一極集中による都市の過密と地方の過疎の緩和
 - 企業を地方に誘致し、人口を分散させる

目指す東京の姿

自己責任に基づいた真の自由

思いやりの有る温かい心

無所属
ないとう
ひさお

東京を世界一のAI・IT都市にします

自肅より経世済民 ☆ コロナと共存 ☆ コロナをチャンスに

6G Society 6.0 for SDGs

電子政府・オンライン社会の実現

キャッシュレス化100%

ペーパーレス化・ハンコレス化

デザイナーベイビー合法化

NHKを愛国国営放送局にします

美容医療クーポン毎月1万円支給

世界政府樹立

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

都民一人ひとりが希望の持てる東京へ。

都政のすべてを、都民のために。
都民 1,398 万人の命と暮らしを守りぬく！

- 子どもの貧困対策 ▶ 学校給食を完全無償化する
- 教育対策 ▶ 都立大学の授業料を半額化し、無償化を目指す
- 住まい対策 ▶ 都営住宅の戸数を増やす。家賃補助制度・公的保証人制度の導入
- 働く者対策 ▶ 正規労働者を増やし、公契約条例を制定する
- 災害対策 ▶ 防災・減災・人間らしい避難者生活の確立
- 道路政策 ▶ 地域住民の意見に耳を傾け、道路政策を見直す
- 東京の空の安全対策 ▶ 羽田空港新ルート低空飛行の実施に都として反対する
- 気候変動対策 ▶ CO₂削減を迅速に強化し、緑と都市農業を守る

<プロフィール> 日本弁護士連合会会長、年越し派遣村名誉村長、地下鉄サリン事件被害者弁護団長、供託金違憲訴訟弁護団長など歴任。多重債務者救済に尽力し、グリーン金利撤廃の法改正を主導。宮部みゆきのベストセラー【火車】のモデル。1946年、愛媛の漁村に生まれ、開拓農家として大分県に移り住む。熊本高校卒、東京大学法学部中退。「おいしい人の力になりたい」と在学中に司法試験に合格。

▶ <http://utsunomiyakenji.com>

3つの緊急課題

詳しい政策は Web サイトで!



1. 医療体制を充実し、補償の徹底で
コロナ対策を抜本的に強化。
▶ PCR 検査体制を充実
▶ 病院、保健所、医療従事者に対する支援強化
▶ 病床を増やし、命を守る医療器具の充実
▶ 命をつなぐ生活補償の徹底
中小業者、非正規労働者、フリーランス、学生も対象に
2. 都立・公社病院の質の低下につながる
「独立行政法人化」を中止。
3. カジノ誘致計画を中止する。

地 方自治法では地方自治体の役割を「住民の福祉の増進」と定めています。したがって、都政の役割は都民一人ひとりの命と暮らしを守ることにあります。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、都民一人ひとりの雇用を守る、営業を守る、住まいを守る、生活を守る、命を守ることを都政の最大の役割です。今こそ、希望の持てる都政を確立するときにです。

宇都宮けんじと一緒に、都政を都民の手に取り戻しましょう。



無所属
宇都宮 けんじ
うつのみや けんじ
73歳

コロナはただの風邪。コロナ騒動を作ったのはメディアと政府。

平塚正幸プロフィール

1982年1月1日生まれ、38歳。千葉県船橋市出身。2014年1月から社会活動家 YouTuber として活動し現在7年目。2020年2月に「国民主権党」を設立。

平塚正幸 検索

平塚正幸 YouTube Twitter

国民主権党

国民主権党 公式サイト kokuminsyuken.jp

世界をウイルスによるパニックに陥れているのは、コロナウイルスではなく**メディア**です。第二波を起こすのは**メディアウイルス**です！

新生活様式は必要ない

ただの風邪であるコロナに対して、感染予防として、社会は新しい生活様式を求め、それが、我々が健康を維持し、人生を謳歌するために、それら新しい生活様式は必要ありません。

平塚正幸はウイルスに対する正しい対応として、新しい生活様式を行わないことを推奨しています。ウイルス騒動前の生活を取り戻したいと考えております。

免疫力を下げ、病気を作る新生活様式

人は病気になる時、自分の免疫力で治すしかありません。風邪ですら治す薬はありません。風邪薬は風邪の症状を緩和させるための薬です。その免疫力の維持や向上には、食・運動・睡眠などの生活習慣の健全は言うまでもありません。人との出会い、語り、人生を謳歌することも大変重要です。

更には人からウイルスから体を守る免疫力によって健康を保ちますが、極度に菌やウイルスを避けることで免疫機能が働く機会を失い、免疫力は下がります。免疫機能も筋肉と同じく、使われなければ衰えるのです。つまり健康を維持する為に免疫力を上げる必要があるのです。ですから、ウイルスを体に入れる必要があるのです。ですから、菌やウイルスを体に入れる必要があるのです。ですから、菌やウイルスを体に入れる必要があるのです。

NO!

新生活様式

必要なし!

- マスク
- ソーシャルディスタンス
- 3密を避ける
- 自粛

平塚正幸の5つの主張

- 1 コロナはただの風邪！死に至らない弱毒性のウイルス
- 2 外出自粛反対！外出自粛は、免疫力を下げ病気を作る
- 3 ウイルスと菌は人類と共に歩んできた必要なもの
- 4 ワクチン強制接種反対！ワクチンを打たない自由を
- 5 ウイルス騒動前の生活(2019年の日常)を取り戻す!



国民主権党
平塚正幸
ひらつか まさゆき

目覚めよ！日本国の首都東京！！

コロナを越えよう！ しがらみのない都政 集団ストーカーの無い未来へ

中国発症の武漢肺炎により世界が震撼とし、日本国に於いても、心を一つに乗り越えて来ました、それは政治力ではなく、国民都民の意識の高さ、清潔感、民度の高さが示されました。

この事で得た様々な教訓を生かし、次なる試練に備えなければなりません。まずは早期の原状復帰、更には被害の大きい順の業種への速やかな救済措置、そして武漢ウイルスの原因究明と損害賠償を求めます。

コロナウイルス感染で学習した、首都に住む自覚と責任の基、国益を無視し既得権益に縛られた、一部の人間だけに利益誘導されている偏った固まった民主主義、古いしがらみを明るみにし、その背後にあるものを国家に訴え、それを断ち切り、都民誰もが分かち合える豊かで明るい都政を行い、健全で安心な東京都で東京オリンピックを実施し成功させます。

コロナ感染で経済的に追い込まれ犯罪や自殺、科学技術の進歩により、明るい未来が予測されていますが、その陰には、いじめや嫌がらせが拡大し、大人数でのSNSを使った自殺にまで追い込む虐待、それは社会に蔓延し、現代型嫌がらせ行為(組織集団ストーカー行為)カルト宗教団体や公権力、移民によるとも言われる国民監視虐待行為、スーパーシティ、5Gによる弊害、違法電波、電磁波を使ったテクノロジー犯罪による拷問行為の法整備を強く国に求めます。



無所属
押越おしこし 清悦 せいいち
61歳

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月5日(日) 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

・期日前投票 6月19日(金)～7月4日(土)
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認下さい。)

コロナウイルス感染予防のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

773/ 七海ひろこの東京再起動プラン!

七海ひろこプロフィール
 現・幸福実現党 広報本部長 兼 財務局長 兼 東京都本部代表
 1984年8月 東京都中央区生まれ
 慶應女子高、慶應大学法学部卒
 (主な経歴) 元・(株)NTTデータ
 (趣味) ジョギング、読書、映画鑑賞
 (尊敬する人) 坂本龍馬、光明皇后、松下幸之助
 (好きな言葉) The sky is the limit.
 (座右の銘) 清濁併せ呑む、金は天下の回りもの
 (著書) 『心の力で豊かになろう 不況を吹き飛ばす7つの繁栄ビジョン』
 『七海ひろこの日本丸ごと富国宣言』



幸福実現党
 ななみ
七海
 ひろこ
 35歳

7つの約束

減税!

- ☆休業、自粛要請は全面解除!
- ☆中国に頼らない経済へ!
- ☆固定資産税、法人住民税の減税
- ☆中小企業を守る即時償却の実現
- ☆消費税の減税、相続税の撤廃を国に要請
- ☆医療体制の拡充
- ☆中国にコロナウィルスの損害賠償請求

7つの挑戦

規制緩和!

- ☆都政のスリム化・民営化
- ☆建築規制の緩和で、テレワークのできる広々快適な住宅の実現
- ☆交通網24時間化、横浜基地民間活用
- ☆子育て・介護支援の拡大
- ☆防災・防犯都市づくり、カジノ誘致は反対
- ☆地方法人特別税の都外流出をSTOP!
- ☆台北との友好姉妹都市提携

3つの未来

自由からの繁栄!

- 世界ナンバーワン都市“TOKYO”
- ☆自動運転・空飛ぶ自動車などの推進で未来都市へ
- ☆東京を自由と繁栄の国際金融都市に
- ☆教育こそ本当の未来事業



YouTube 「七海ひろこチャンネル」
 七海ひろこ公式サイト

東京を繁栄させたい。4年間、どうか都政をお任せください。七海ひろこ

新型コロナウイルスの治療薬と予防薬を発明しました。

尿素薬という変性剤を投与すると新型コロナウイルスのRNAが壊れて、ウイルスの機能が停止するため、治療できます。発病前に尿素薬を投与すれば、ワクチンと同じ働き予防薬にもなりますから、安心して通常の生活ができて、経済活動も元に戻ります。東京のみならず、世界中が平和になります。この薬は、ウイルスのみならず、全ての感染症に効果があります。

私の他の政策については、東京オリンピックの開催、都政の見える化、待機児童問題、待機介護老人問題、木造住宅密集問題、貧困格差問題、少子化問題、教育格差問題を、SNSで発信しています。選挙運動中もSNSで発信します。どうぞご覧ください。

HomePage <https://hi0815.com> (HomePageに、Twitter、FaceBook、YouTubeへ移動するロゴが表示されています)
 Twitter <https://twitter.com/Ishii45596920>
 FaceBook <https://www.facebook.com/hitoshi.ishii.737>
 YouTube https://www.youtube.com/channel/UCVsln0xMwk8a_mPxs86TryA



石井均

未来の薬局を目指します!

【プロフィール】
 職業：薬剤師
 2016年 池袋セルフメディケーション 起業
 2017年 MP株式会社 起業
 2018年 SDC株式会社 起業
 2019年 銀杏薬品株式会社 起業
 2020年 株式会社長澤育弘 起業

長澤育弘

※1 リフィル処方箋の普及
 医療機関の負担軽減を目指します。
 東京から新しい医療の拡大へ
 ※2 零售できる医薬品を今以上に増やし、都民の皆様の医薬品へのアクセスを迅速化します。
 医療ベンチャーには、行政のバックアップが不可欠です。
 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の検査を簡易化
 薬局やドラッグストアで行えるようにします。
 アフターピルの緊急性が高い医薬品のOTC化を促進します。
 ソーシャル起業家である長澤が、都内の生活を一変させます

薬局を変える!!
 東京から医療改革を!



無所属
 ながさわ
長澤
 やすひろ
 育弘

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都選挙管理委員会が実施するコロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を設置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的に換気を実施
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

東京都知事選挙 選挙公報

東京都選挙管理委員会

ホリエモン新党でコロナ自粛をぶっ壊す



さいとう 健一郎

けんいちろう

★ホリエモンこと堀江貴文秘書でマネジメントチームのバイイチ子なしの39歳です。約3年間運転手とアクティビティを担当しています。
★ホリエモン新党は堀江貴文から何の指示も受けてませんし、一切関係ありません。
★勝手に堀江貴文の掲げる提言をホリエモン新党は公約とし確実に一つずつ実行していきます！

東京都への緊急提言 37項目

- 経済**
- ① 本場の「渋滞ゼロ」
 - ② ETCゲートをなくす
 - ③ パーソナルモビリティ推進都市に
 - ④ 満員電車は高くする
 - ⑤ 切符も改札機もなくす
 - ⑥ 現金使用禁止令
 - ⑦ 東京メトロと都営地下鉄を合併・民営化する
 - ⑧ Uber 解禁
 - ⑨ 東京の空が空いている
 - ⑩ 江戸城再建
 - ⑪ VRライブのインフラを整える
 - ⑫ 足立区は「日本のブルックリン」に生まれ変わる
 - ⑬ 築地・豊洲市場改革案
 - ⑭ 築地市場跡地のブランド化
 - ⑮ 東京オリンピックはリモート競技に
- 教育・社会保障**
- ⑯ オンライン授業推進
 - ⑰ 紙の教科書廃止
 - ⑱ 学校解体で子どもを解放する
 - ⑲ 「正解」を教えない教育
 - ⑲ 大麻解禁
 - ⑲ 低用量ピルで女性の働き方改革
 - ⑲ 健康寿命世界一をガンガン延ばせ
 - ⑲ 「ジジ活」「ババ活」で出会い応援
 - ⑲ 東京のタイパリシティ
- 新型コロナウィルス対策**
- ⑲ ストップ・インフオデミック
 - ⑲ 経済活動を再開せよ
- 都政**
- ⑲ 今こそネット選挙を導入せよ
 - ⑲ QRコードで投票できる
 - ⑲ 記者会見なんてオンラインで開けばいい
 - ⑲ 都職員の9割テレワーク化
 - ⑲ 英語の公用語化
 - ⑲ 東京都のオール民営化
- 未来の働き方**
- ⑲ 「妖精さん」のストラ計画
 - ⑲ 遊び場を増やす
 - ⑲ 限りなく生活コストを下げる
 - ⑲ 人生100年時代のコミュニティ
 - ⑲ 都民限定の無料オンラインサロン

コロナ武漢肺炎から都民の命を守る！

生命・生活・財産を守る 日本第一主義 STRONG JAPAN



日本第一党公認 さくらい まこと

桜井誠

東京の為の3つの公約

- ① 大幅減税による都民救済
 - ② 必要な人に届ける 外国人生活保護の即時撤廃
 - ③ 違法賭博を取り締まる ギンギン規制
- 都民税 固定資産税 都知事給料 ゼロ**



桜井誠 略歴
昭和四十七年、福岡県出身。日本第一党党首。戦後日本の自虐史観に異を唱え、日韓両国の歴史問題に取り組むことで、多くの関連書籍を執筆する。率先して社会問題に切り込む行動力で行政交渉など多数の実績をあげている。



小野 たいすけ

46歳

副知事

たった一人の決断が、都政を変える！

「東京を切り開く」私は自分自身で、立ち上がることを決めました。今こそ、あなたのお力が必要です。

1974年、目黒区生まれ。海城高校卒業後、東京大学に入学。同大法学部卒業後、外資系コンサルティング会社、衆議院議員秘書などを経て2008年から大学時代の恩師、蒲島郁夫・熊本県知事の下で熊本県政策参与、2012年から熊本県副知事、2020年6月、副知事を退任し、東京都知事選に立候補。

東京を切り開く。

日本維新の会 推薦

1. 「科学」と「経済」重視でコロナ危機突破！
特定業種に規制対象を絞り、科学的エビデンスに基づき経済活動と各種学校を早期再開
2. 民営化とIR誘致等、活力を生む都市成長戦略
東京メトロと都営地下鉄は一元化をして利便性向上。プロセスを透明化した上で、IRを積極的に誘致
3. 財政危機を乗り越えるための行財政改革
知事報酬・期末手当・退職金を5割削減する「身を切る改革」の実行。都庁の財源・権限は基礎自治体へ移管
4. 同性パートナーシップ条例導入など多様性を促進
小池都政ができなかった都条例を制定。「学校外教育バウチャー」の導入、都立大学はさらなる無償化を推進
5. 地方との連携で、真の「東京・地方創生」を実現
東京が持つヒト・情報・資金をセットにして地方との循環を促し、多極分散社会を実現

吉村洋文 全力で応援しています！

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、立候補者22名のうち掲載申請があった21名から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月5日(日) 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

・期日前投票 6月19日(金)～7月4日(土)
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認下さい。)

コロナウイルス感染予防のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。